



〒105-0004 東京都港区新橋6-17-20 米田ビル
TEL 03-3437-0261 FAX 03-3432-8908
ホームページ (HP) <http://www.urca.or.jp/>
E-mail info@urca.or.jp

"会員の拡大のため「勧誘」には是非ご協力をお願いします。"

"名刺には、再開発コーディネーター協会個人正会員・再開発プランナー・マンション建替えアドバイザーと記入し、PRに努めましょう。"

正会員入会のご案内

正会員への入会には、審査委員会の審査を経た後、理事会の承認を受けることとなります。審査は2月と9月の年2回行われますので、正会員入会をご希望の方は、8月末までに申込書を提出下さるようお願い致します。

協会案内、申込書等の必要書類をお送りしますので、事務局までご連絡下さい。また申込書は協会ホームページからもダウンロードできます。

賛助会員への入会は、随時受け付けております。

国土交通省より「土地区画整理事業に係る税制上の取扱いについて」通知

国土交通省都市・地域整備局市街地整備課長から、当協会会長あてに、「土地区画整理事業に係る税制上の取扱いについて」と題する通知が7月25日付でありました。

これは、事業経費に不足が生じ賦課金を徴収した場合の課税上の取扱いに関するものです。本通知全文を当協会ホームページ会員ホット情報に掲載しましたので、ご高覧下さい。

再開発絵本「再開発による街なか・にぎわい再生」の公表配布と『全まち会議』

「まちづくり3法」の改正等、地方都市等の中心市街地の再生がまちづくりの重点となっている中、伊藤会長の発意により商店街の役員やNPOで活動している人達向けのパンフレットとして、この間コンサル系理事メンバーが分担して製作を進めていた再開発絵本「再開発による街なか・にぎわい再生」が完成しました。

早速、8月2日(水)国土交通省記者クラブで伊藤会長から記者発表があり、引き続き、8月5日(土)6日(日)に中央区立常盤小学校で開催された『全国都市再生まちづくり会議2006』で全国からの参加者に配布しました。今後は会員や再開発プランナーのほか、各地方公共団体にも配布することとしています。

なお、この『全まち会議』では、当協会は、屋台展示とともに景観まちなみ交流会に参加し、会議の成功の一役を担いました。特に、8月6日(日)には、各地のまちづくりのリーダーの皆さんにより様々なセッションが行われる中、協会を代表して、大谷理事より、「再開発による街なか・にぎわい再生」や「再開発が景観をつくる」パンフレットについて説明しました。

「構造計算書偽装分譲マンション耐震改修コーディネータースタッフ」発足について

構造計算書偽装分譲マンション問題に関しては、その社会的重要性に鑑み、耐震強度が0.5未満の建替え検討案件について、世田谷区所在グランドステージ千歳烏山管理組合からの相談、依頼に対応し、当協会からアドバイザーを派遣し、再建への筋道をつけるまでの初動期3ヶ月間のコーディネーター派遣を実施する等の活動が実施されました。

こうした実績に基づき、この度、国土交通省の要請があり、偽装マンションのうち耐震強度が0.5以上1.0未満で、改修予定の10案件を対象として、「耐震偽装分譲マンション耐震改修コーディネータースタッフ」を協会内に設置し、対象マンションの管理組合等からの相談に応じるとともに、個々のマンションの状況を踏まえ、専門家を派遣し初期段階のコーディネータースタッフを実施することとなりました。

支援チームの構成は、伊丹副会長を座長とし、コーディネーター(まちづくり支援特別委員会・マンション建替え支援事業委員会の在京委員)、構造・施工の専門家(正会員理事会社の該当部署所属者でチームへの技術的支援を行う)、都市機構等の関係メンバーとなっており、7月21日に国土交通省市街地建築課長井上俊之様のご出席のもと、発足会を開催し、支援体制等を確認しました。

当面、対象案件の実情等のヒアリング・意見交換から活動を開始する予定ですが、管理組合等からの相談に対応してチームメンバーを派遣することになります。派遣期間は3ヶ月間、費用は協会への委託調査として出されます(上限あり)。この耐震改修コーディネータースタッフの実績から得られた知見をもとに、分譲マンションの耐震改修の手引きを策定する予定です。詳細は、http://www.urca.or.jp/mansion/sien_team.htm

「既存の分譲マンション等の耐震改修促進策に関する意見交換会」

過日開催された標記意見交換会において、国土交通省から、改修促進のコーディネータースタッフ費用は、住宅・建築物耐震改修等事業制度要綱第7-二三にある「二 住宅(建築物)の耐震化の計画的実施の誘導に関する事業及びこれに附帯する事業」に該当するとの説明がありました。

また意見交換の中で、井上市街地建築課長から、先行して実施されている上記偽装マンション改修支援チームについて、支援実施後の耐震改修の手引きのガイドラインのとりまとめと、それを活用した講習など当協会の専門家によるリードへの期待が述べられました。

表参道ヒルズ視察会（予告）

この度、街並み・景観研究会の主催による表参道ヒルズ視察会を開催します。表参道の景観に配慮した設計や、低層に抑えた中での事業計画などについて概要説明を行うとともに、施設見学を実施します。オープン前の時間から館内で説明を行い、ゆっくり視察できる予定です。

日時：平成 18 年 10 月 23 日（月） 9：40～12：00（予定）

場所：表参道ヒルズ館内

定員：50 名

参加費：5,000 円（会員） 6,000 円（一般）

詳細は次号の通信に同封します。（問合せ先：事業課 菅原）

国内再開発事業事例視察（静岡市）開催案内

静岡市で近年に完成した 2 地区の再開発事業を中心に、事業内容、推進の経緯解説と、完成施設の視察を実施します。

開催日 平成 18 年 9 月 29 日（金） 13：30～17：00

視察予定施設

1. 静岡駅南口第二地区【エスパティオ、水の森ビル】
2. 御幸町伝馬町第一地区【ペガサート】

詳細は同封案内をご覧ください。

国土交通省関係人事異動（敬称略）

都市・地域整備局長（8 月 4 日付け）

（新）中島 正弘（政策統括官）

（旧）柴田 高博（辞職）

住宅局関係（7 月 20 日付け）

市街地建築課景観建築企画官

（新）真鍋 純（市街地建築課高度利用調整官（併）内閣官房都市再生本部事務局企画官から）

（旧）杉藤 崇（住宅総合整備課公共住宅事業調整官へ）

市街地建築課高度利用調整官（併）内閣官房都市再生本部事務局企画官

（新）香山 幹

（都市・地域整備局市街地整備課企画専門官から）

（旧）真鍋 純（市街地建築課景観建築企画官へ）

【お詫びと訂正】

前月の通信掲載の異動の記事内容に誤りがありました。お詫び申し上げますと共に以下の通り訂正いたします。

都市・地域整備局市街地整備課長 松田秀夫様

（正）前静岡市助役 （誤）前浜松市助役

再開発コーディネーター養成講座の申込み受付開始

標記講座について、受講者の募集を開始しました。昨年より開催時期が早まっておりますので、同封の案内、協会HP等をご参照の上お早めにお申込み下さい。

講習日：平成 18 年 9 月 11 日（月）12：50～

9 月 15 日（金）12：30 まで

受講料：会員 12 万円・一般 15 万円

定員：30 名（先着順受付中）

会場：当協会会議室（東京）

調査研究委員会 各部会委員募集のご案内

調査研究委員会では、テーマごとに部会を設け、1 部会 10 人位の委員で活動していますが、平成 17・18 年度の新設部会及び継続部会の委員を募集します。

対象は、個人正会員、個人賛助会員、法人会員会社所属の方と広くご参加いただけますので、ご興味ある方は、ご連絡下さい。活動テーマ等の詳細につきましては、協会ホームページ(<http://www.urca.or.jp/index2.htm>)をご覧ください。

（お問合せ先：事業課 林）

【新設部会】（部会名称は仮称）

中心市街地再生部会：まちづくり三法改正等中心市街地活性化への支援環境が明確になる中で、中心市街地の再生を図るために必要となる計画のあり方を論議する。

再開発ビル再生検討部会：築年数を重ねた再開発ビルをはじめ非住宅の区分所有ビルの再生に関わる課題の整理、再生手法の検討などを研究・提言する。

ベテランの活用方策研究部会：当会に寄せられる再開発やまちづくりに関する様々な支援要請に対応するために、ベテランコーディネーターによる対応機構を構築し、実働させるための検討を行う。

【継続部会】

再開発における管理運営研究部会：再開発ビルにおける管理上の課題、問題点を明らかにし、その解決策、改善が必要な制度等について研究している。

街並み・景観研究会：「再開発が景観をつくる」提言パンフレット発表を踏まえ、事例収集とともに検証作業等続ける。

再開発における資金調達研究部会：地方都市での再開発事業の促進に適する新たな資金調達手法について検討している。

国土交通省（市街地再開発事業等関係）

H18.8.1 現在

都市・地域整備局 市街地整備課

市街地整備課長 松田 秀夫 氏

市街地整備課 再開発事業対策官 木下 一也 氏

市街地整備課 課長補佐 成田 潤也 氏

市街地整備課 再開発係長 留目 峰夫 氏

市街地整備課 再開発推進係長 小富士 貴 氏

住宅局

市街地建築課長 井上 俊之 氏

市街地建築課 景観建築企画官 真鍋 純 氏

市街地建築課 高度利用調整官

（併）内閣官房都市再生本部 香山 幹 氏

市街地建築課 課長補佐 檜橋 康英 氏

市街地建築課 市街地再開発係長 澤田 裕之 氏

（マンション建替え関係）

マンション政策室長 油谷 充寿 氏

マンション政策室課長補佐 前田 亮 氏

マンション政策室市街地再生係長 小野 隆 氏

（密集関係）

市街地住宅整備室長 橋本 公博 氏

市街地住宅整備室 企画専門官 須藤 哲夫 氏

市街地住宅整備室 企画係長 松本 潤朗 氏